

取扱説明書

このたびは超音波治療器をお買い上げいただきありが とうございました。

ご使用の前に本治療器の機能を十分にご理解いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読み下さい。 お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

なお、保証書はお買い上げ取扱店の捺印をご確認下さい。

計
●安全上のご注意・・・・・・・P2
●各部の名称/お手入れ・・・・・・P3
・乾電池の入れ方・・乾電池が消耗してくると
●正しい使用方法・・・・・・P4
・三脚を利用する使用方法
●精密保守点検のお奨め·····P5
●医療機器添付文書·····P6
●アフターサービス/仕様・・・・P7~P8
1.保証書 2.故障かな?…と考える前に 3.アフターケア
●無料修理規定/保証書······P8

安全上のご注意

- ■で使用の前にこの「安全上の で注意」をよくお読みのうえ、 正しくお使い下さい。
- ■お子様がご使用される時には 保護者の管理の元でご使用く ださい下さい。
- ■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が損害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例



○記号は、禁止の行為である ことを告げるものです。 (図の中や近傍に具体的な禁止 内容、一般的な注意事項が書かれています。)



●記号は、行為を強制したり 指示したりする内容を告げるも のです。



コンタクトレンズやメガネは必ずはずしてご使用下さい。



スイッチを押し続けながらの投射 (使用) は行わないで下さい。



効果は1日1回で充分あります。効果を得ようと1日何度 も投射するようなことは行わないで下さい。



まぶたに当てた状態でスイッチを入れたり、切ったりする行為は、過度電流による刺激や機器の不具合を招きますので、絶対に行わないで下さい。



冬季で導子が冷え過ぎる場合は、手など体温で温めて使用し、加熱やお湯、蒸気等で導子を温めることはしないで下さい。



電池は国産のマンガン電池・アルカリ電池をご使用下さい。また、充電式の乾電池は、パナソニックの「エボルタ」と「エネループ」以外のものは、充電状態の不均一(過充電・充電不足)により器機が正常に作動しない恐れがありますので、ご使用しないで下さい。



導子の頭面は、清潔にして下さい。



今日は朝、明日は夜でなく、投射間隔を一定にして下さい。



大切な目です。目の相談、定期検眼は眼科医で受けましょう。



本器使用中に万一異常が発生した場合は即使用を中止し、取扱店に連絡の上専門医の指示に従って下さい。



偽近視か近視かは専門医によらねばわかりません。視力 が低下したら先ず専門医の診断を受けましょう。



乾電池は使用しなくても自然放電しますので、長期間使用しない場合は取りはずして下さい。(液漏れの原因となります。)



投射の終わった直後はわずかの間ぼやけたり (15~20分間位) しますので、ご家庭での視力測定は完全にぼやけがとれた後に行ってください。

各部の名称



乾電池の入れ方

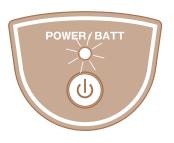
この治療器は単3乾電池4本を使用します。



- 1.電池ケースカバーを図の矢印 の方向に押し下げながらはず します。
- 2.乾電池を電池ケースの表示に したがって⊕⊖の向きをまちが えないように正しく入れます。
- ※乾電池が正しく入っていない場合 は治療器は正常に作動しません。

乾電池が 消耗してくると

電池が消耗してくるとPOWER /BATTランプが緑⇒橙⇒赤に変化します。橙から赤に変わってきましたら4本の電池を全部新品と交換して下さい。



※本器に入っている最初の乾電池 は生産時のものなので、消耗が 早い場合があります。

お手入れる



■使用後は清潔にして マシンケースに収納 して下さい。



■水に濡らさないで 下さい。



■高温多湿になる 場所に保管しな いで下さい。(車 内、風呂場等)



■本体に強い衝撃 を与えないで下 さい。



■本体を拭く時は、 ベンジン、シン ナー、みがき粉 等は使わないで 下さい。

正しい使用方法と

始動する



電源スイッチを軽く押すと電源ランプ(緑)が点 灯し、超音波が発振します。

(本器の動作中は「ピー」という連続発信音が聞 こえます)

2 導子を眼に当てる



両眼を軽く閉じて、片方のまぶたの上に直 接、導子頭面を軽く密着させるように当てま



で注意!! ※離したり角度が悪いと正しい効果が得られません。

- ※途中で止めたいときはもう一度電源スイッチを押 すとスイッチは切れます。
- ※もう一度スイッチを入れたときは、タイマーは途中 からでなく初めから始まります。

投射方法・時間



- ●1日1回、10分間投射します。
- ●約5分経過すると、間欠音が4回、約10分経過す ると間欠音が3回鳴り停止します。
- ●1ヶ月を1クールとし、毎日1回の投射を続けて下 さい。
- ●1クールで視力上昇が見られた場合は、次のクー ルは週2~3回の継続的投射をして下さい。
- ●毎日の使用時間帯は一定に決めて使用しましょ う。特に寝ながらの投射等はせず正しい姿勢で、 正しい当て方を守りましょう。

三脚を利用する 使用方法

本体上部に三脚を取り付けら れるネジ穴(インサートナット) があります。三脚で固定して利 用すれば両手がフリーになり、 ラクに投射できます。



※弊社では、三脚 の取り扱いは しておりません。

精密保守点検のお奨める



超音波治療器を ご愛用のお客様へ ご案内

超音波治療器は 特定保守管理 医療機器です。 特定保守管理医療機器は、医療機器のうち保守点検・修理その他の管理に専門的な知識及び技能を必要とされる治療器のことです。

本来医療器ですのでより高い品質を維持し、ご家族みなさまで末永くお使い頂けますよう、独自に様々な工夫を施し作られています。しかしながら、使用期間が長くなったり使用回数が多くなると、どうしても治療器の心臓部の部品などは摩耗、劣化してしまいます。そうなりますと性能は低下し、超音波治療器本来の力が十分に発揮できなくなります。

5年に1度の 定期点検で 安心。 精密保守点検の目安は、およそ5年に1度です。

精密部品や基板などの交換・調整・点検などを行い、超音波治療器本来の力が発揮できる状態を取り戻します。

パソコンなどは使い捨ての時代になっているようですが超音波治療器は精密保守点検をしていただくことで未永くご愛用いただけます。

精密保守点検の ご相談は ●お客様相談室 ☎075-229-3103 受付時間10:00~12:00 13:00~16:00(+:日・祝日を除く)



安全安心





器具器械 12 理学療法機器

管理医療機器 特定保守 超音波治療器 (JMDNコード:11248000)アイパワー

【形状·構造等】

1)構成

本器は、本体とDC1.5V単三電池4本により構成される。



①導子(ステンレス)

超音波を患部に伝える

②電源ボタン③把手④LED

電源のON/OFFを行う。

電池の残量が充分であるとき緑色に点灯する。

(3)

電池の残量が充分でないとき赤色に点灯する。

⑤電池ケース

3)電気定格

定格電圧 6V 交流・直流の別 直流

 交流・直流の別
 直流

 電撃に対する保護の形式
 内部電源機器、手持型機器

電撃に対する保護の程度 B型装着部

4)本体寸法及び質量

寸法(mm) 幅50.0 高147.6 奥行き196.6 質量280g±10g

【使用目的、効能又は効果】

偽近視の抑制又は緩解

本器の使用により近視が治療されるものではない

【仕様】

電気的入力:DC6V 100mA±10%

電気的出力:280mW±10%

音響出力 :100mW/cm²±10%

発振周波数:基本波6KHz 有効出力波第二高調波12KHz

【操作方法又は使用方法等】

1.本器は医師の指示に従い使用しなければ適正な効果は得られません。 2.準備

電池のセット DC1.5V単三電池4本を電池ケースにセットします。

3.使用直前の操作

電源の確認 スタートボタンを押します。このとき「ピー」と音が鳴り、LED(緑)が点灯していることを確認します。LED(赤)が点灯した場合は電池の残量が不十分ですので、電池を新しいものに交換します。

4.使用中の操作

(1)超音波の投射

両目を軽く閉じて、片方のまぶたの上に導子の頭面を軽く密着 させるように当てます。

(2) 投射の終了

スタートボタンを押してから10分後に合図音が鳴り、自動的に 電源が切れます。

5.使用後の操作

導子の拭き取り 導子の頭面を柔らかい布、もしくはガーゼで拭き取ります。

【使用上の注意】

コンタクトレンズやメガネは必ず外してご使用下さい。

[コンタクト上からの投射は眼球を傷つける恐れがある。メガネ装用では正常に使用できない]

本器使用中に万一異常が発生した場合には即使用を中止し、取扱店 に連絡の上専門医の指示に従って下さい。[自己判断は危険である]

大切な目です。目の相談、定期検眼は眼科医で受けましょう。[目の正確な状態は専門医によらねばわからないため]

視力が低下したら先ず専門医の診断を受けましょう。 [近視か偽近視かは専門医によらねばわからないため]

まぶたを当てた状態でスイッチを入れたり、切ったりしない。[過度電流による刺激や器具の不具合を招くため]

スイッチを押しながらの投射(使用)は行わないで下さい。[過度電流による刺激や器具の不具合を招くため]

冬季で導子が冷えすぎる場合は、手など体温で温め使用し、加熱やお 湯、蒸気等で導子を温めることはしないで下さい。[機器の破損につな がる]

導子の頭面は清潔にして下さい。 [まぶたに密着して使用するため]

電池は国産のマンガン電池・アルカリ電池をご使用下さい。また、充電式の乾電池は、パナソニックのエボルタとエネループ以外のものは使用しないで下さい。[充電状態の不均一(過充電・充電不足)により機器が正常に作動しない恐れがあるため]

導子の頭面は片方のまぶたの上に軽く密着させるように当てて下さい。[離したり角度が悪いと正しい効果が得られないため]

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

<貯蔵・保管方法>

*水濡れに注意し、日光及び高温多湿を避けて下さい。

[保管上の注意]

本体に強い衝撃を与えないで下さい。

本体を拭く時は、ベンジン、シンナー、磨き粉等は使わないで下さい。 使用後は清潔にしてマシンケースに収納して下さい。

【保守・点検に係る事項】

本治療器は特定保守管理医療機器のため、定期的な点検をお勧めしています。品質を維持し、つねに快適にご利用頂くために保守点検をお受け下さい。

【包装】

1個/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者:株式会社地球人クラブ

住 所:京都府京都市中京区烏丸六角下る七観音町 623

電 話 番 号: 075-212-1363

製 造 業 者:株式会社地球人クラブ

取扱い説明書を必ずご参照下さい。

アフターサービス

1.保証書

保証書は必ず「購入取扱店名・購入日」などの記入を確かめて、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.故障かな?…と考える前に

つぎのような場合は故障とお考えになりがちですが、他に原因があることがありますので修理依頼なさる前にもう一度確かめて下さい。

なお、使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷で修理サービスをご依頼になりますと保証期間内であっても有料になりますのであらかじめご承知下さい。

現象原因	作重しなし 上日ロランプ	作動しない 点灯しない	が鳴らない 5分経過・10分経過合図音	発振音不安定	タイマーが切れない	電池フタのガタツキ	バッテリーランプ	導子がグラグラする	処 置 方 法	
乾電池の消耗							\bigcirc		▶ 4本とも新しい乾電池に交換して下さい。	
乾電池の向きが間違っている		\bigcirc					\bigcirc		■電池ケースに表示された向きに正しく 入れて下さい。	
乾電池のサイズ(長さ・太さ)				\bigcirc			\bigcirc		▶ 同じ種類の単3乾電池を使用して下さい。	
スイッチ操作不適当									▶スイッチ中央部を確実に押して下さい。	
導子装着不良				\bigcirc				\bigcirc	導子はネジこみ式になっています。 確実に固定して下さい。	
導子の破損				\bigcirc				\bigcirc		
発振装置の故障				\bigcirc					▶ 取扱店に連絡して下さい。	
タイマー装置の故障										
電極部の変型・汚れ			\bigcirc	\bigcirc		\bigcirc	\bigcirc			

仕 様

名 称	超音波治療器						
承認番号	21500BZZ00316A02						
電気的入力	DC6V 100mA ±10%						
電気的出力	280mW ±10%						
発振周波数	基本波6KHz、有効出力波第二高調波12KHz						
本体重量	280g						
寸 法	50.0mm×196.6mm×147.6mm						
効能効果	「偽近視の抑制又は緩解」(本器の使用により近視が治療されるものではない)						

3.アフターケア

①お客様相談室

超音波治療器に関するお問い合わせは、右記のお客様相談室までお気軽にどうぞ。

●お客様相談室● 2075-229-3103

受付時間10:00~12:00 13:00~16:00(土・日・祝日を除く)

②長くご使用いただくために

本治療器は、特定保守管理医療機器のため、定期的な点検をお勧めしています。品質を維持し、つねに快適にご使用いただくために**精密保守点検**をお受け下さい。(精密保守点検については⑤ページをご覧下さい) ※修理・故障の場合は、お買い上げの正規販売店(保証書記載)へご連絡ください。

無料修理規定

- 1.取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった 正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買 上げの取扱店が無料修理いたします。ただし、離島およ びこれに準ずる遠隔地への送料等実費をいただきます。
- 2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 本書のご提示がない場合。
 - (ロ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名・取扱店名の 記入がない場合、または字句を書き換えられた場 合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故

障·損傷。

- (二)お買い上げ後に落とされた場合などによる故障・ 損傷。
- (ホ)火災・公害および地震・雷・風水害その他天災地 変など、外部に原因がある故障・損傷。
- (へ) 一般家庭用以外(例えば、業務用に使用)に使用 された場合の故障・損傷。
- (ト) 電池の液漏れによる故障・損傷。
- (チ) 電池ケースの開閉時におけるカバーの損傷。
- 3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

ドクターハーツ 保証書

医療機器承認番号 21500BZZ00316A02

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの取扱店にご依頼いただき、本書をご提示下さい。お買上げ年月日、取扱店名などに記入もれがありますと無効になります。かならずご確認いただき、記入のない場合はお買上げの取扱店にお申し出下さい。ご転居などでお買上げ取扱店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にお問い合わせ下さい。本書は再発行いたしません。大切に保管して下さい。

製	造番号					
保証期間		お買上げ日	年	月	日より	本体は1年間
お客様	^{ふりがな} ご芳名			 様	~ ()
様	ご住所	Ŧ				
取技	汲店					՛ഀ

製造・発売元 株式会社 地球人クラブ

〒604-8162 京都市中京区烏丸通六角下ル七観音町623